

シミュレーションは、最大規模のはん濫を想定しています。
決壊時の水位は満水位とし、大雨や大地震等により最大決壊断面に瞬時に達し、その後全貯水量が流れ出すとしています。
決壊を仮定した地点は、流出量の大きくなる堤防の高い場所とし、はん濫水の追跡計算は、地形を5mの格子で表したモデルを用いて行っています。

